

2022.02.28 第3回事業検討委員会

## 6. 成果報告書の構成と 成果物の公表方法

農機API共通化コンソーシアム事務局

序文

目次

## 1. はじめに

- 1) 事業の目的
- 2) 成果目標

## 2. 実施体制と活動記録

- 1) 事業検討委員会
- 2) WG
- 3) 活動記録

## 3. 成果報告

- 1) 協調データ項目の特定、標準仕様の策定
  - ・先行事例調査(国内及び海外)
  - ・API仕様の検討(WG1～3)
- 2) API接続検証
  - ・接続検証用システムの開発
  - ・接続検証試験結果

3) API接続要件の整理

- ・API接続チェックリスト

4) API取扱いルールの策定

- ・API利用規約(ひな形)

5) シンポジウムの開催

- ・テクノフェスタ開催報告

6) 成果の普及活動

- ・専用ホームページの開設

## 4. 今後の取り組み方針

- ・API整備、WAGRIへの実装計画
- ・提言

－用語の定義

－事業検討委員会資料・議事録

## 1. 公表予定の成果物

- API仕様書(コンソーシアム標準)  
ドキュメント、SwaggerファイルをWGごとにそれぞれ掲載
- API接続チェックリスト
- API利用規約ひな形及びその解説文
- 令和3年度 事業成果報告書

## 2. 公表時期

- 令和4年4月(成果物のとりまとめは3月中)

## 3. 公表方法

- 成果公表のプレスリリース(予定)の後、農機API共通化コンソーシアムのホームページ上に成果物を掲載

## 4. その他

- 農機API利用推進のため、各社から標準仕様に沿った農機APIが実装され次第、上記ホームページ上での広報も検討中